

第2回岡山県STEAM教育研究推進委員会

令和7年6月25日（水）
15：00～17：00
岡山県庁西庁舎3階教育委員室
（対面・WEBのハイブリッド開催）

1 開会

2 議題

（1）岡山県のSTEAM教育の進め方について

ア 委員からの意見等

イ 論点等説明（事務局から）

ウ 協議・意見交換

（2）その他

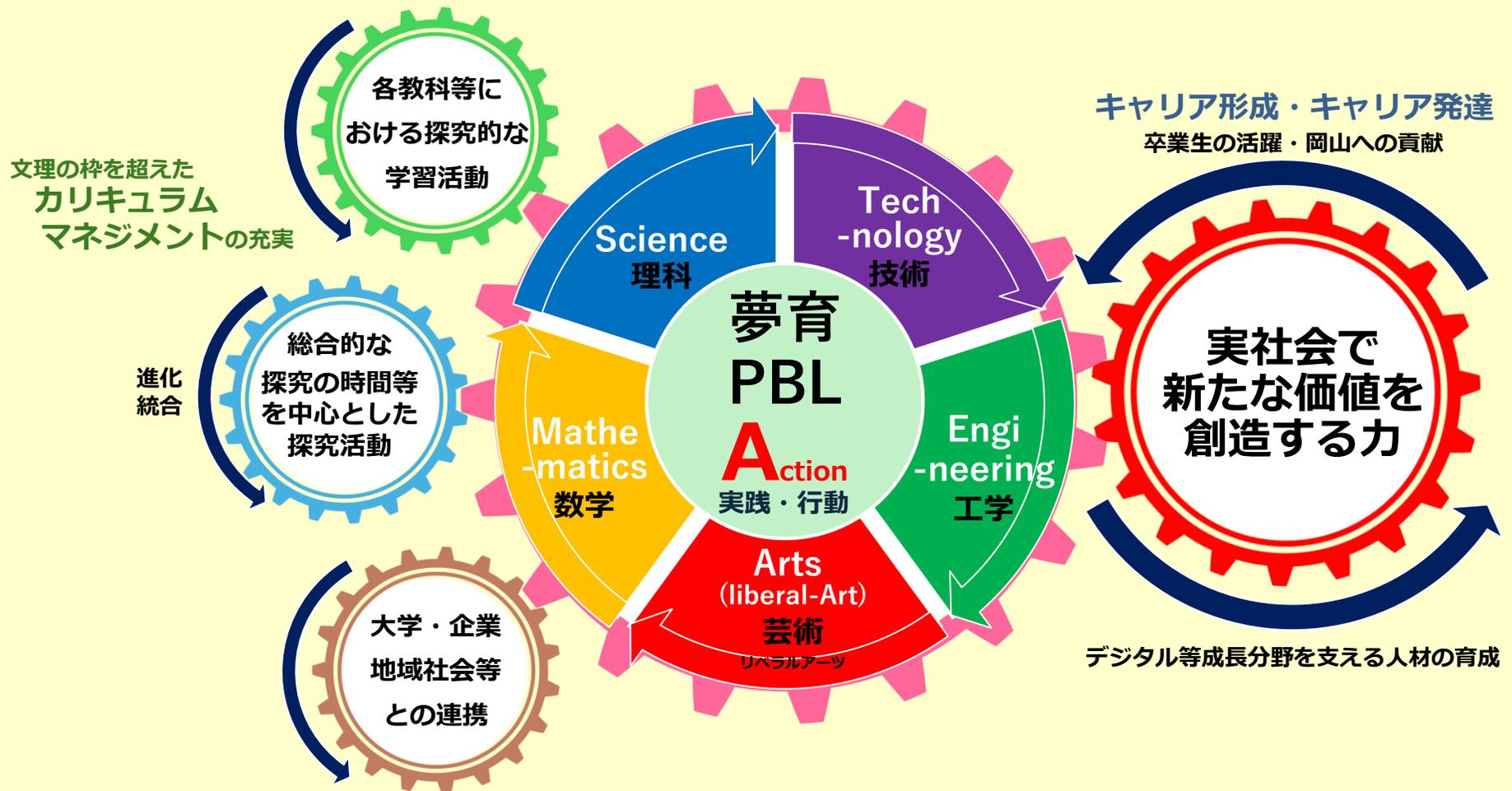
3 諸連絡

4 閉会

次回：第3回岡山県STEAM教育研究推進委員会
令和7年10月上旬 時間未定 岡山県庁予定
（対面・WEBのハイブリッド開催）

実践（Action）を重視した岡山のSTEAM教育（案）

各教科等の学びを基盤とし、教科の枠にとらわれず、知識・技能や体験等を横断的に結びつけることで、課題の発見・解決や実社会で新たな価値を創造する資質・能力を身に付ける



知の創造性を育み「学びの効率化」の基盤となる EdTechの充実

第4次岡山県教育振興基本計画

第2章 本県が目指す教育の姿 2 育みたい資質能力 より

○ 確かな学力と自ら挑戦する意欲や創造性

・ 学ぶ意欲・確かな学力

確かな学力とともに、社会の変化に対応し、新しい時代を生き抜いていくことができる力

・ 言語能力・情報活用能力

情報を正確に理解し適切に表現する力に加え、多くの情報の中から自分にとって有益な情報を選択し、活用する能力

・ 困難な課題にも粘り強く取り組むたくましさ

広い視野を持って社会の変化に柔軟に対応し、困難な課題にも失敗を恐れず、チャレンジ精神を持って粘り強く取り組む力

・ 自ら学び続け、個性を磨き創造性を高める自己教育力

自分の将来に夢や目標を持ち、その実現に向かって生涯を通して学び、自らの能力を高め、個性を磨き創造性を高める力

○ 地域を大切に作る心と社会の形成者としての自覚

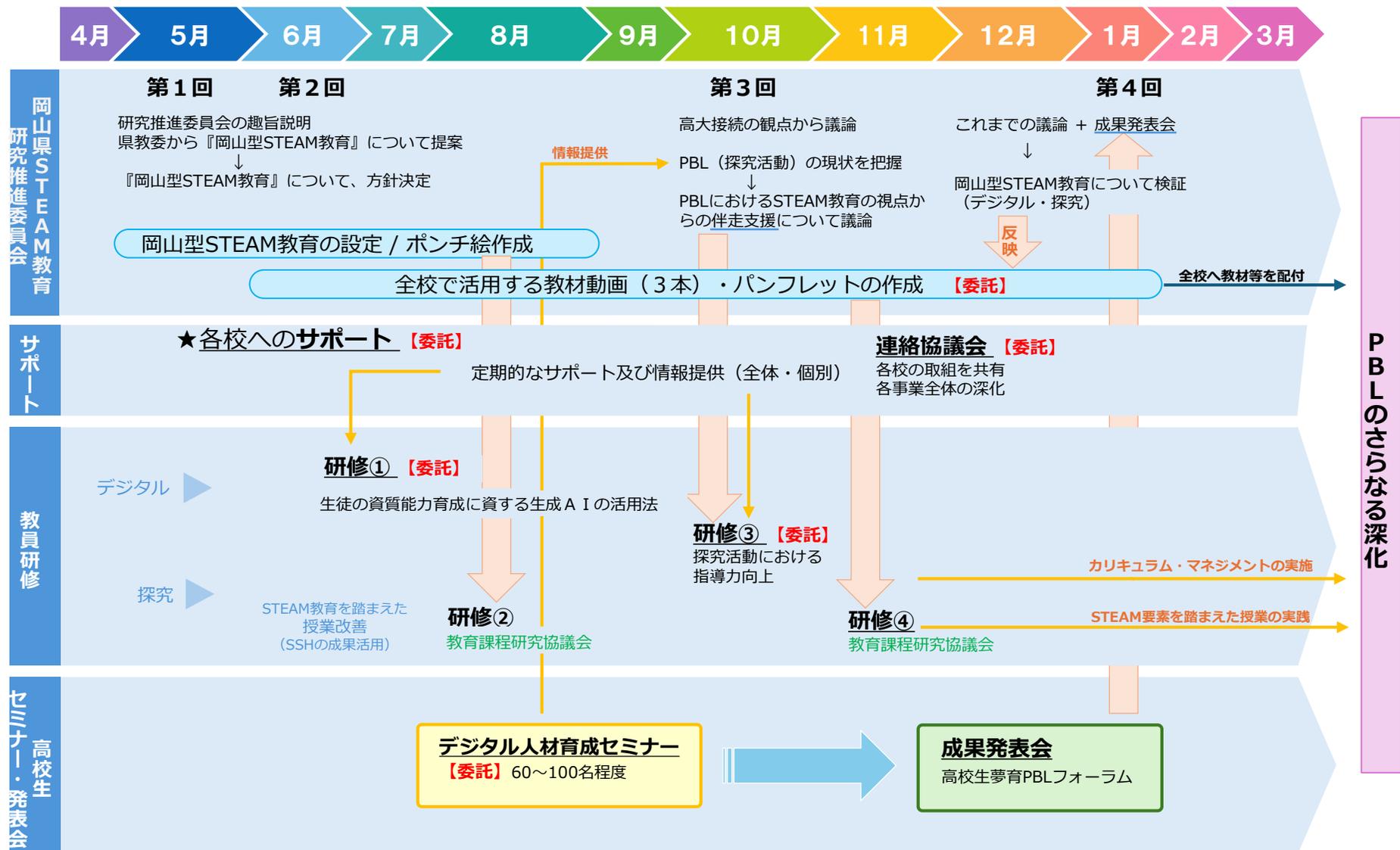
・ より良い社会づくりに参画・貢献する態度

より良い社会づくりに参画していこうとする意欲や、互いに助け合って、課題解決に向け積極的に社会に貢献する態度

R7年度～R10年度のスケジュール（案）

		2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)
		研究・試行	導入・実践		
岡山県におけるSTEAM教育の研究・推進	委員会	教材配布・利用促進 進捗把握 事業計画修正			
	STEAM教育の理念・方向性の確立 成果物（教材）の完成				
	学校サポート 連絡協議会				
教員研修	生徒の資質能力育成に資する 生成AIの活用法 探究活動における指導力向上	教員研修		新学習指導要領に係る研修	
	学校悉皆の教員研修会				
セミナー・高校生発表会等	デジタル人材育成セミナー 高校生夢育PBLフォーラム	高校生対象セミナー		学校の枠を超えたPBLのサポート体制づくり	
		高校生夢育PBLフォーラム			

域内横断的な取組によるデジタル人材の育成



岡山県STEAM教育研究推進委員会 研究・協議事項

1 成果物

(1) パンフレット『岡山県STEAM教育ガイドブック（仮称）』

- ・教員向け ・A3裏表2つ折り、カラー4ページ程度
- ・STEAM教育とは何か、今までの教育に加えどのような視点が大切かなぜ求められるのか、どのように学校教育に導入するのか どのような効果が見込めるのか 等
- ・PBLガイドブックを参照でき、動画のリンクを掲載する

(2) 動画『岡山県STEAM教育ムービー』

- ・生徒向け ・3本、各5分程度
- ・①STEAM教育（岡山県版）の理念を解説する教材動画（5分程度）
…STEAM教育がなぜ必要なのか等をキャッチーな構成で伝える。
STEAM教育への興味関心をかきたてる内容
- ・②生成AI（基礎）の解説や活用事例に関する教材動画（5分程度）
…EdTechとして必須となる生成AIを探究活動に取り入れると、
どのようなメリットがあるのか、どこに気を付ける必要があるのか
- ・③データサイエンスの解説や活用事例に関する教材動画（5分程度）
…デジタル社会において不可欠なスキルであり、データの活用と理解を進め、
情報リテラシーを向上させることができるデータサイエンスの今とこれから

2 事業計画

(1) DXハイスクールへの支援（サポート）

- ・域内のDXハイスクールにおける取組状況の進捗把握を定期的（年3回、2～3か月に1回程度）に行う。
- ・各採択校が必要とする情報提供や相談対応を実施する
- ・域内のDXハイスクール、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）及びスマート専門高校の取組の情報共有の機会（参集・オンラインのどちらでも可）を1回程度設定する。

(2) 教員研修

- ・希望者制、4h程度、2日、著名講師、ワークショップ形式あり
- ・高等学校等の教職員を対象とし、生徒の資質能力育成に資する「生成AI」の基礎的な内容と学校現場における実践的な内容を組み合わせた研修内容。（7月から8月の1日（4時間程度）開催を想定）
- ・高等学校等の教職員を対象としたデータ活用を用いた総合的な探究の時間等で実施する課題解決型学習（PBL）の質の向上を目指す研修内容。（10月から12月の1日（4時間程度）開催を想定）

(3) 生徒対象セミナー・発表会

・デジタル人材育成セミナー

域内の高等学校等の生徒のデジタル活用能力を向上するために、DXに関連した専門的な知見を有する専門家の講演及び生徒による「生成AIの活用方法」に関するワークショップで構成すること。(8月の1日(5時間程度)開催を想定)

【午前】(2時間程度)(参集+オンライン参加)(定員:100名程度)

【午後】(3時間程度)(参集のみ)(定員:60名程度)

生徒(チーム)によるワークショップ

・成果発表会

『高校生夢育PBLフォーラム』12月25日(木)

SSH・DX指定校参加必須

各校の探究活動の成果を発表、岡山のSTEAM教育について検証